

# しょうがくせい ほん 小学生におすすめの本 2023

(2023. 3)

がっこうれんけいししょ えら しょうがくせい よ ほん しょうかい  
学校連携司書が選んだ小学生に読んでほしい本を紹介

## 「けんかのたね」

ある日、お父さんが、玄関のドアを開けると、犬がねこをおいかけています。家の中では、4人の子どもたちが大げんかをしています。いったいけんかのたねは何だったのでしょうか？ひとりひとりに話をきいていくうちに、いろいろなことがわかってきます。いつでも「けんか」は小さなことから始まるものですね！

ちゅうおうとしょかん たなばん ラベル/桃色93  
中央図書館 棚番/20



ラッセル・ホーバン/作  
小宮 由/訳  
大野八生/絵  
出版社/岩波書店

## 「ウマと話すための7つのひみつ」

あなたは動物と話せますか？もしかしたら話せる人もいるかもしれません。話せないけど話してみたい、と思っている人はいますか？話せるわけではない、と思っている人はいませんか？それならぜひウマ語から始めませんか？この本を読めば、きっとウマと話せるようになりますよ。

ていちゅうがくねん ちゅう  
低中学年向き  
ちゅうおうとしょかん たなばん まどしたみずいろ  
中央図書館 棚番/窓下水色 ラベル/Eウマ



河田棧/作/絵  
出版社/偕成社

## 「みんなふつうで、みんなへん。」

言葉のききまちがい、思いこみ、覚えまちがいをテーマに、小学校3年1組の子ども一人一人が自分の体験を語る短編連作集。へんでも、ふつうでもいいじゃないか。みんないっしょけんめい自分の時間を生きている。

ちゅうがくねん ちゅう  
中学年向き  
ちゅうおうとしょかん たなばん  
中央図書館 棚番/21 ラベル/桃色91



柘野浩一/作  
内田かずひり/絵  
出版社/あかね書房

## 「トラからぬすんだ物語」

内気な少女リリーはハルモニ（おばあちゃん）の住む町に引っ越してきた。その初日に道に寝そべっている巨大トラに出会うが、どうやらリリー以外の人には見えないらしい。トラは昔、ハルモニがぬすんだ物語をとりもどしに来たという。なぜ、ぬすんだの？なんのために？リリーはトラに物語を返しながら、ハルモニの想いを紐解いていく。

こうがくねん ちゅう  
高学年向き  
ちゅうおうとしょかん たなばん  
中央図書館 棚番/23 ラベル/氷色93



テェ・ケラー/作  
こだまともこ/訳  
出版社/評論社